長野県中野西高等学校　ユネスコ委員会
第1号　2026.6.17発行

NakaNishi ESD Journal

Creation Quest Friendship

unesco Member of the Associated Schools Network

ESDとは？
Education for Sustainable Development／
持続可能な開発のための教育

ＥＳＤは地球規模の課題を自分のこととして捉え、身近なところから取り組む（think globally, act locally）ことにより、課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

6/6（土）ABMORI学習会・モニタリング体験活動を実施しました

昨年に引き続き、今年も志賀高原にてABMORI学習会、モニタリング体験活動を行いました。

曇り気味の天気ではありましたが、高原の爽やかな風の中、33名の生徒が参加し、志賀高原の植生やABMORIについて理解を深めることができました。ABMORIでは令和6年(2024年)にスキー場跡地への植樹活動が完了し、現在は本校の生徒が植樹された苗木の生長を計測するモニタリング調査を実施しています。今年は国際生態学センター主幹研究員の目黒伸一先生にも参加していただき、環境保全についてより深い学びへつなげることができました。

午前はガイドの方と信大教育自然園から木戸池まで散策しました。志賀高原の植生などを学ぶことができました。









午後は目黒先生から、植樹の目的や方法について講義を受けたあと笠岳植樹地へ移動し、全員モニタリングを体験しました。











目黒先生とも和やかに

森林回復が進み、どの樹種も順調な生長が見られました。秋のモニタリングやそのデータ分析結果に期待できそうです。